

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 東リ㈱ 伊丹工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境方針

■東リグループ ESG 基本方針（地球環境）

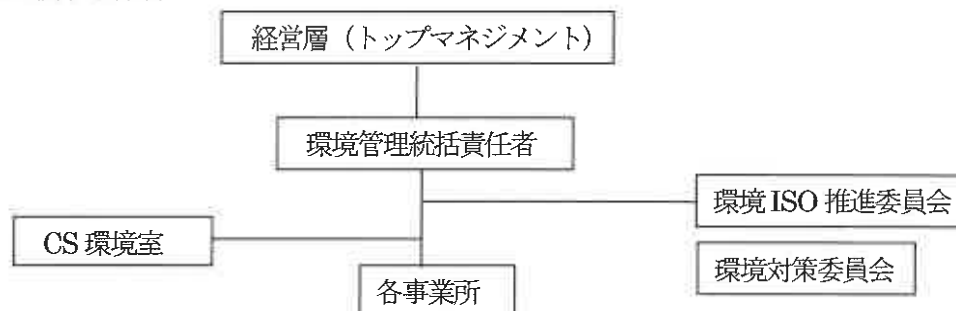
地球環境保全を人類共通の重要な課題と認識し、事業活動において環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会への貢献を目指します。

■環境行動指針

- 1) 安心・安全な環境配慮設計、顧客サービスに積極的に取り組みます。
- 2) 省エネ・省資源・リサイクルに継続的に取り組みます。
- 3) 環境に関する法令を遵守し、企業の社会的責任を遂行します。
- 4) 環境目標を設定し、環境マネジメントシステムの活用と目標達成に努めます。
- 5) 環境方針と環境行動指針及び取り組み実績を定期的に公開します。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

◆環境管理に関する体制



環境管理統括責任者：環境マネジメントシステム（EMS）の要求事項が確立され、実施されかつ維持されることを確実にする。また、EMSの改善のための提案を含め、レビューのために、経営層にEMSのパフォーマンスを報告する。

環境ISO推進委員会：東リ株式会社の環境に関わる事項の見直しを審議する最高機関。

環境対策委員会：環境対策を全社的に検討する為に開催される委員会。

CS環境室：EMSの維持・運用について、内部環境監査の実施、環境ISO推進委員会及び環境対策委員会の運営、環境教育の実施などの業務の責任と権限がある。

各事業所：EMSの維持・運用について、各事業所に1名環境管理責任者をおく。

◆担当部署の名称及び連絡先の明示

CS環境室 TEL：06-6494-1535

2 環境保全活動の実施状況等

目標	取組結果	今後の取組計画
1.リサイクル率	・リサイクル品種増、リサイクル用途増により リサイクル率前年度比2.7%増（伊丹工場）	リサイクル材の使用 範囲拡大検討中。
2.環境負荷低減促進	・環境負荷低減商品の企画/開発/発売 リサイクル材使用、長寿命、省メンテナンス、 軽量化、など（商品企画部・技術開発部）	継続的な環境負荷低 減商品の発売と販促 活動
3.グリーン購入の実施	・環境配慮型用紙（FSC 認証紙など）の積極的な使用 ①総合カタログ、環境冊子、情報誌 TOLI CUBE ②カレンダー など （商品企画部、広報企画部）	継続した環境配慮型 用紙の使用
4.省エネ	・各工程の設備使用状況の見直しに無駄を削減によ り、前年度比3%削減。（伊丹工場）	コンプレッサー・トラ ンス更新を行い、効率 UP により、エネルギ ーを削減する。
5.廃棄物対策	・発生量削減策実施、分離技術向上によるリサイク ル、リユース用途開発で前年比22.0%削減（伊丹 工場）	3Rについて検討 を継続する。
6.化学物質の適正管理 製品規格、SDS等へ の記載	・環境安全委員会での情報共有と対策の実施 （化管法改正、PFAS、がん原性物質、 など） （全社） ・省庁、行政機関、関連業界団体からの情報を迅速 に収集している監視体制を継続 （NITE ケミマガ情報、など）（全社）	セミナーへの積極 的な参加による情 報収集と共有。
7.地域社会への貢献	・藻川クリーン活動（2回実施 4/20、12/2） ・ネーミングライツパートナーを務める『東りいたみ ホール』（伊丹市立文化会館）に於いて、「子供の理 科公演」を主催（3/5） ・献血の実施（3/10）（伊丹事業所）	積極的な対応の継 続実施。
8.環境教育	・東り CSR レポート 2022 の発刊（全社） ・ISO14001 内部監査員教育（全社）	継続的な実施と来年 度の統合報告書開示 に向けた準備。